
報道関係者各位

2026 年 7 月 16 日

大洋産業株式会社 代表取締役 小田柿喜暢

「見る工場から、つながる工場へ。」

地域企業 3 社が”一つの物語”をつくる

～地域のものづくりを体験する「ストーリー型オープンファクトリー」を開催～

大洋産業株式会社（滋賀県彦根市）は、滋賀県が推進する「しがオープンファクトリー2026 わくわく発見博」において、地域企業 3 社が連携し、一つの作品を完成させる「ストーリー型オープンファクトリー」を企画しました。

本企画では、参加者がマイクロバスで 3 つの工場を巡り、それぞれの企業で工場見学や体験を行いながら必要なパーツを集め、最後に自らの手でオリジナル木製置時計を完成させます。

滋賀県オープンファクトリー推進事業は昨年度から始まった取り組みですが、本企画は企業同士の技術や役割を一つのストーリーとして体験する新しい挑戦として提案しました。

企画提案の際には、「新しい取り組みなので、ぜひ進めてほしい。」との評価もいただき、今回実施することとなりました。

参考：開催日 2026 年 8 月 19 日（水）09:30-16:00

詳細は <<https://e-form.jp/shiga-openfactory/corp.php?list=5>> をご参照ください。



一つの製品は、一社ではできない。

私たちが伝えたいのは、時計づくりではありません。

- 材料をつくる企業
- 部品をつくる企業
- 加工する企業
- 組み立てる企業

製造業では、多くの企業が役割を分担しながら、一つの製品を生み出しています。しかし、その「企業同士のつながり」を一般の方が知る機会は決して多くありません。本企画では、「一つの製品は、一社だけではできない。」という製造業の本質を、見学だけではなく体験を通して伝えます。

- パーツを集める
- 技術を知る
- 人と出会う
- 最後に一つの作品を完成させる

参加者自身が工場を巡り、体験することで、地域企業の役割や分業の仕組み、技術の価値、働く人の想いを自然に学ぶことができます。

私たちは、この企画を「見る工場から、つながる工場への進化」だと考えています。

私たちは、この企画を

「見る工場から、つながる工場への進化」

だと考えています。

■参加企業

松金工業株式会社（滋賀県彦根市金沢町 1-1、代表取締役社長 今村康博）

「つくるをつなぐ、未来をつくる。」

ねじづくりの現場を見学し、時計づくりの第一歩となる「特別なパーツ」を受け取ります。



丸松木材株式会社（滋賀県彦根市古沢町 646、代表取締役 松田充弘）

「木のぬくもりを、町の未来に。」

木材が文字盤へと生まれ変わる工程を見学し、木製パーツを受け取ります。



大洋産業株式会社

「水と環境を、未来の暮らしに。つなぐ技術で、未来の安心に。」

参加者は集めたパーツを組み立て、一つの作品を完成させます。



製作の置時計（試作版）

「ものづくりの旅」を楽しむ

本企画では、参加者が工場を巡る楽しさを感じられるよう、スタンプカードを制作しました。
スタンプカードには、

- 鉄の棒がねじになる
- 木材が文字盤になる
- 集めた部品が時計になる

までの流れをイラストで表現しています。

また、彦根市から使用許諾を受けた「ひこにゃん」を案内役として採用し、子どもたちが「旅」を楽しみながら地域のものづくりを学べるよう工夫しました。

工場見学ではなく、「つながるモノづくりの旅」
それが、この企画のもう一つのテーマです。

お問い合わせ先

大洋産業株式会社 ・ dew spot

担当：小田柿 喜暢、藤田 実

TEL：0749-22-6213

E-mail：taiyo@taiyosangyo.co.jp

Web：<https://www.taiyosangyo.co.jp/> ・ <https://www.dewspot.jp/>
